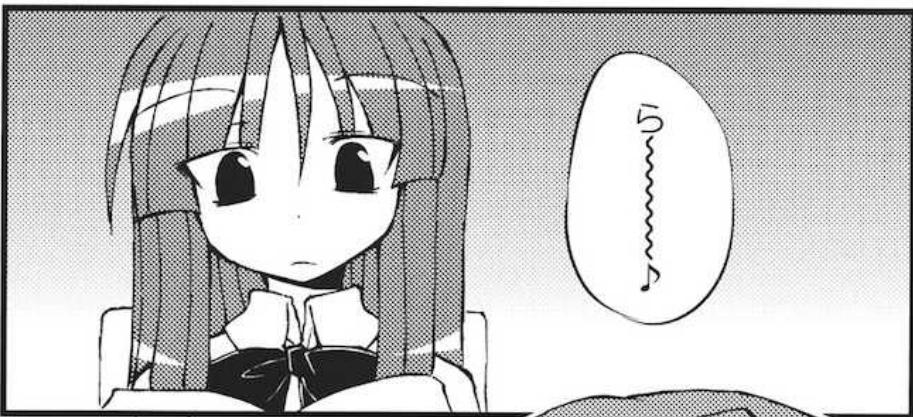
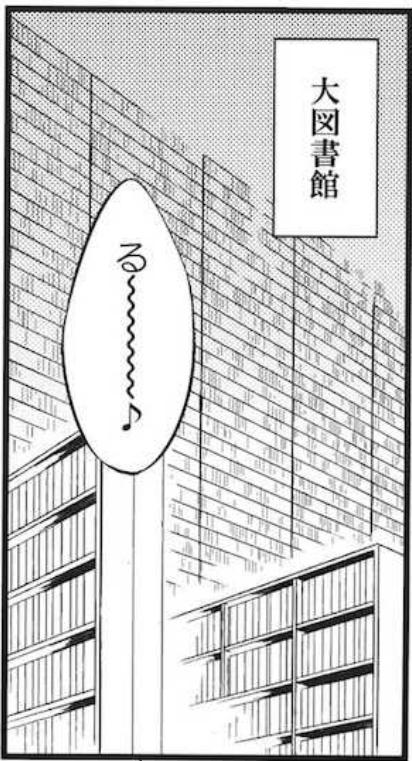
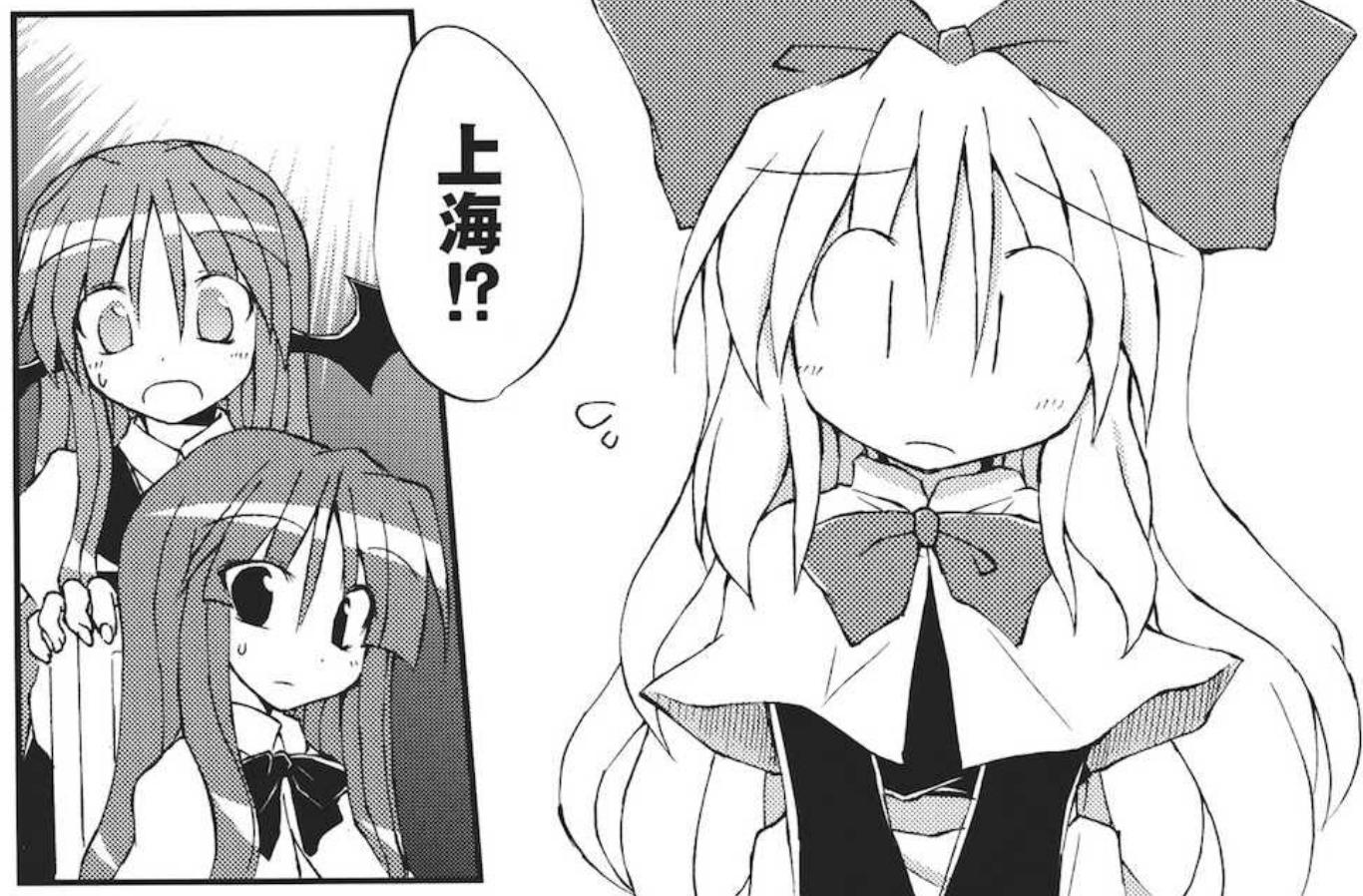
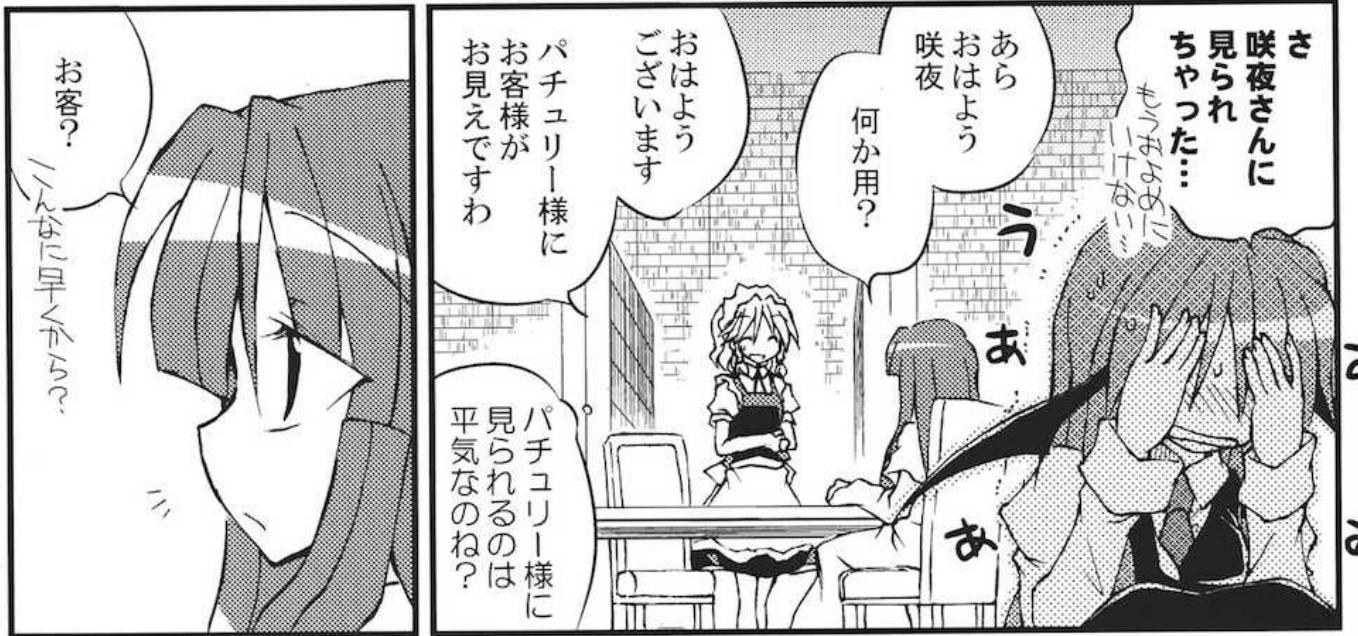


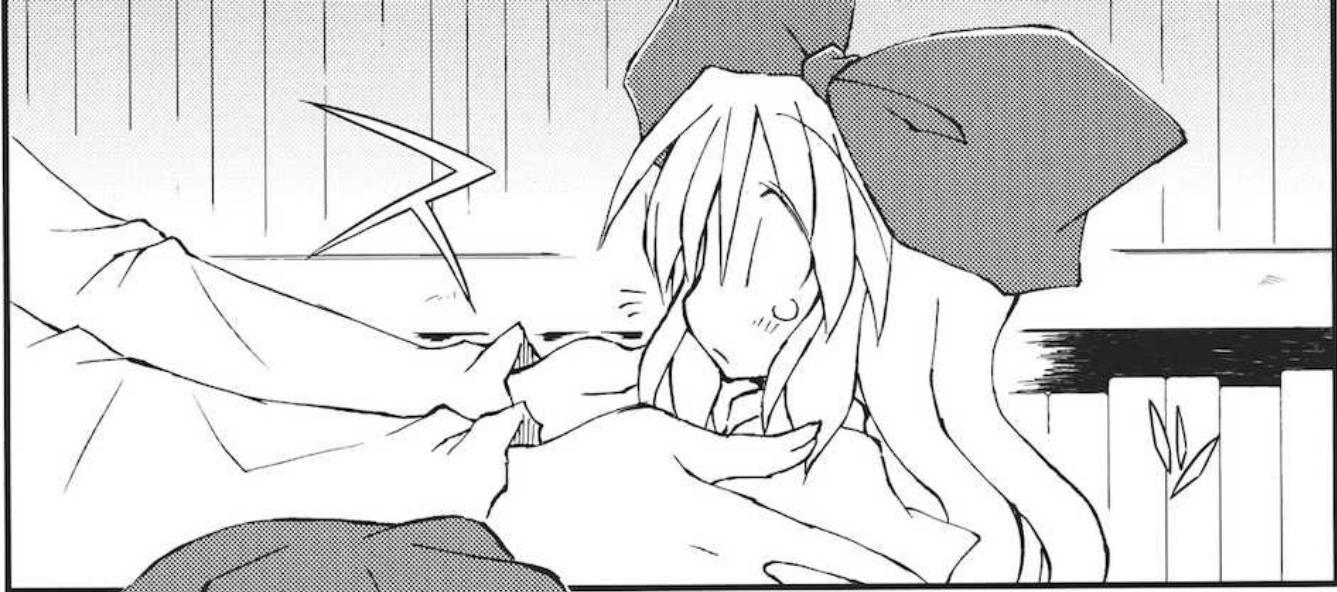


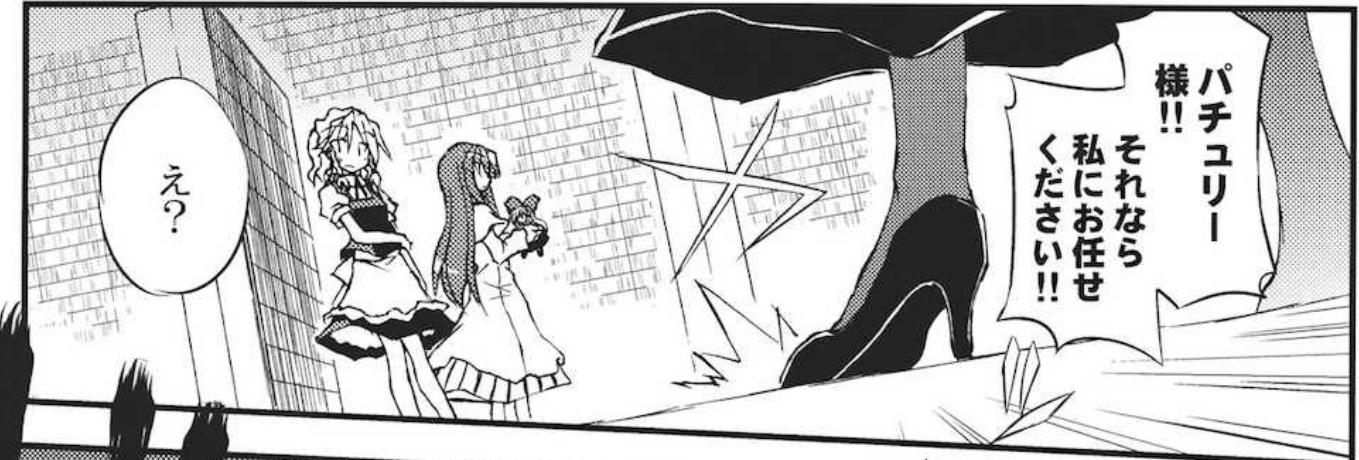
気付かる  
キャラクター  
めぐらす!!







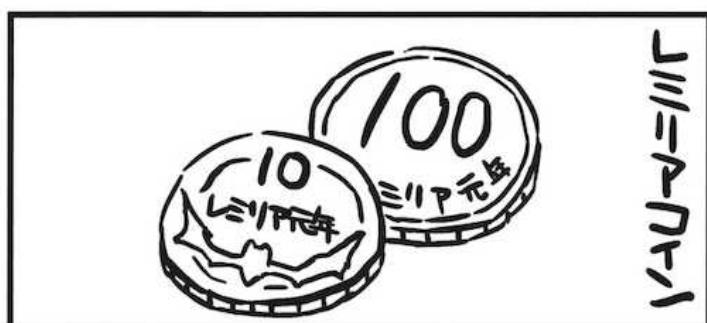




ほら  
パチユリー  
様!!



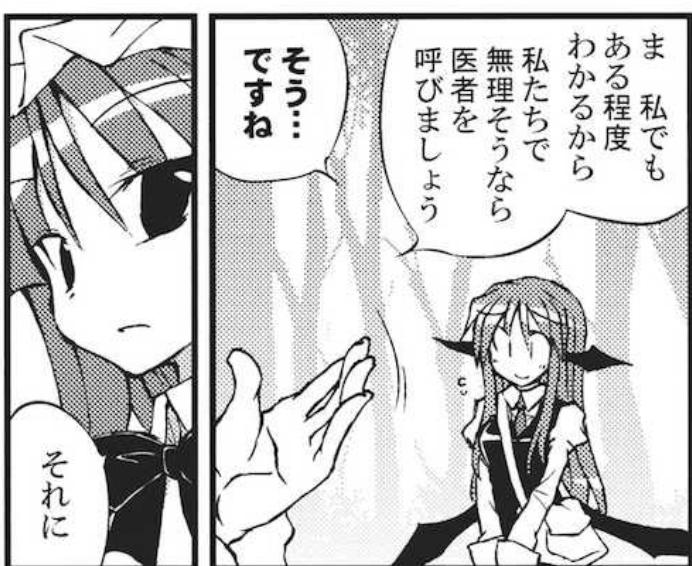
ありすがたおれた  
たすけてください





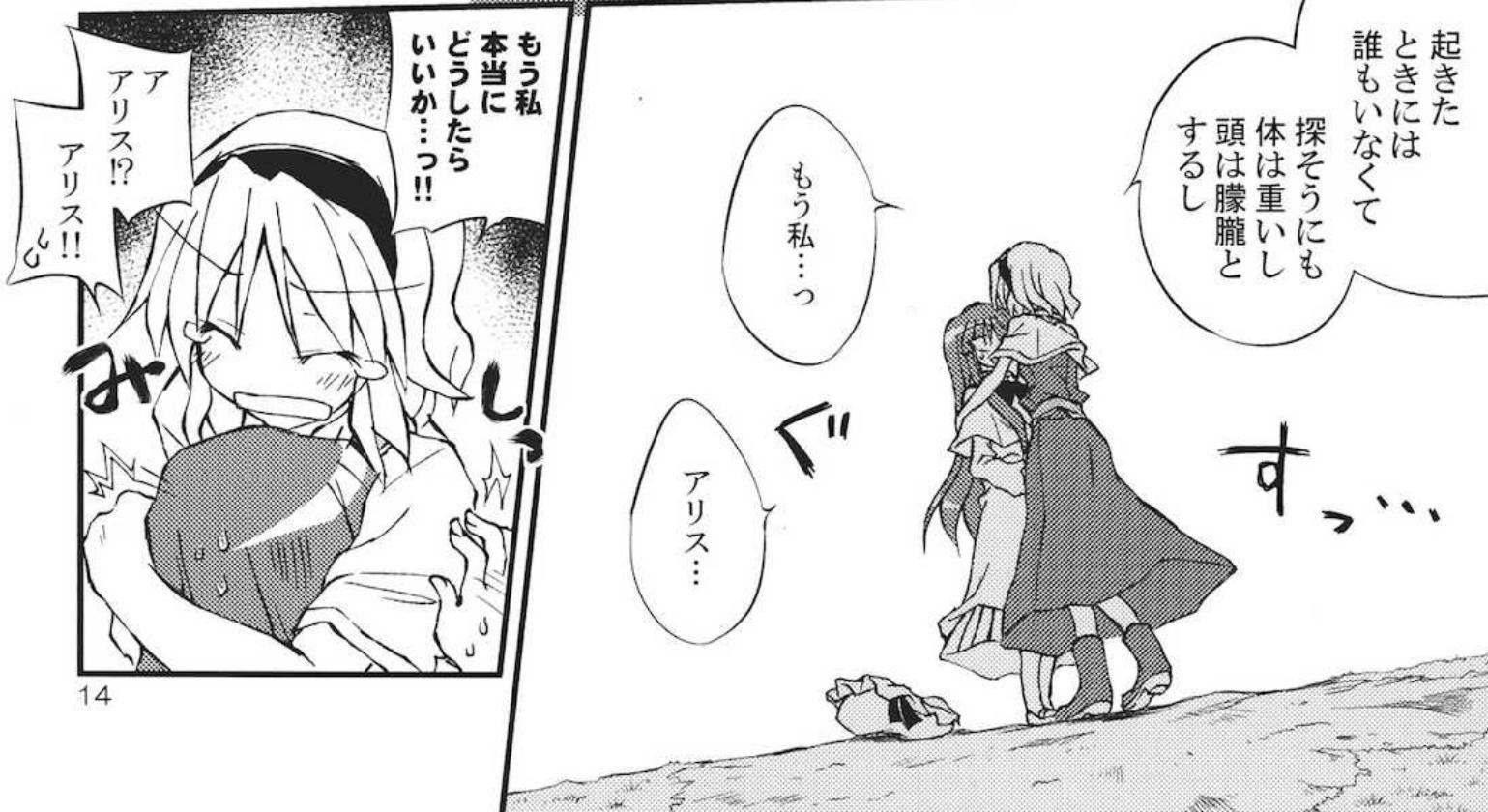
魔法の森

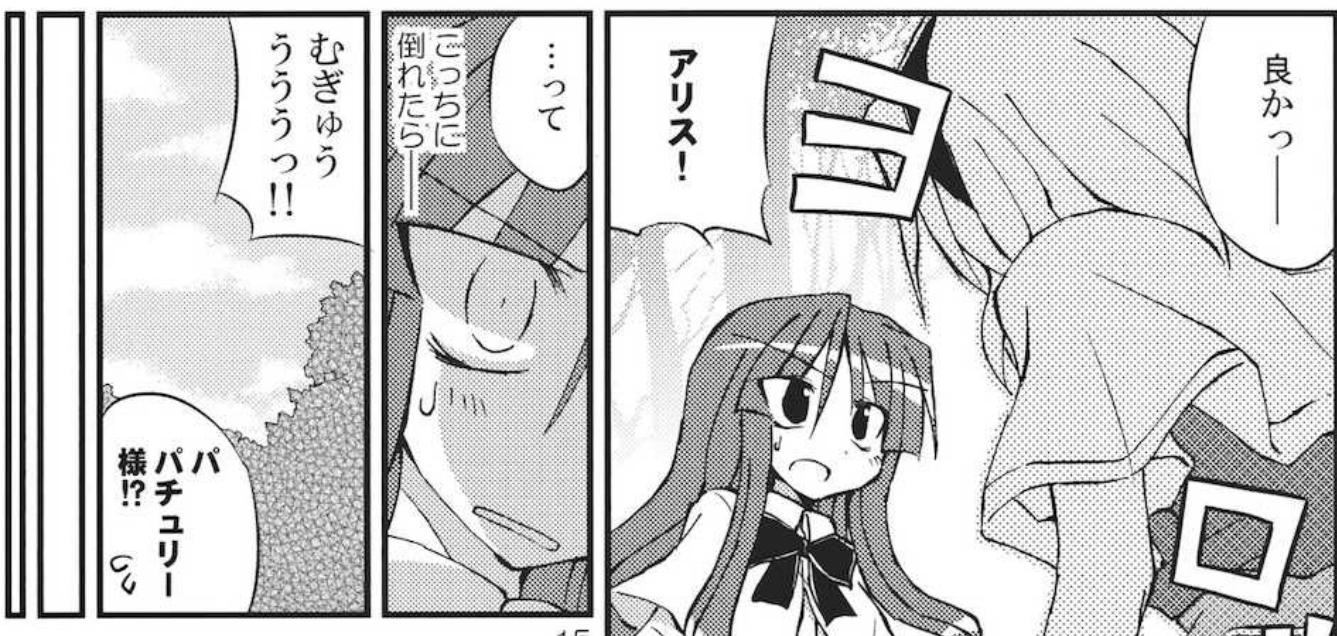
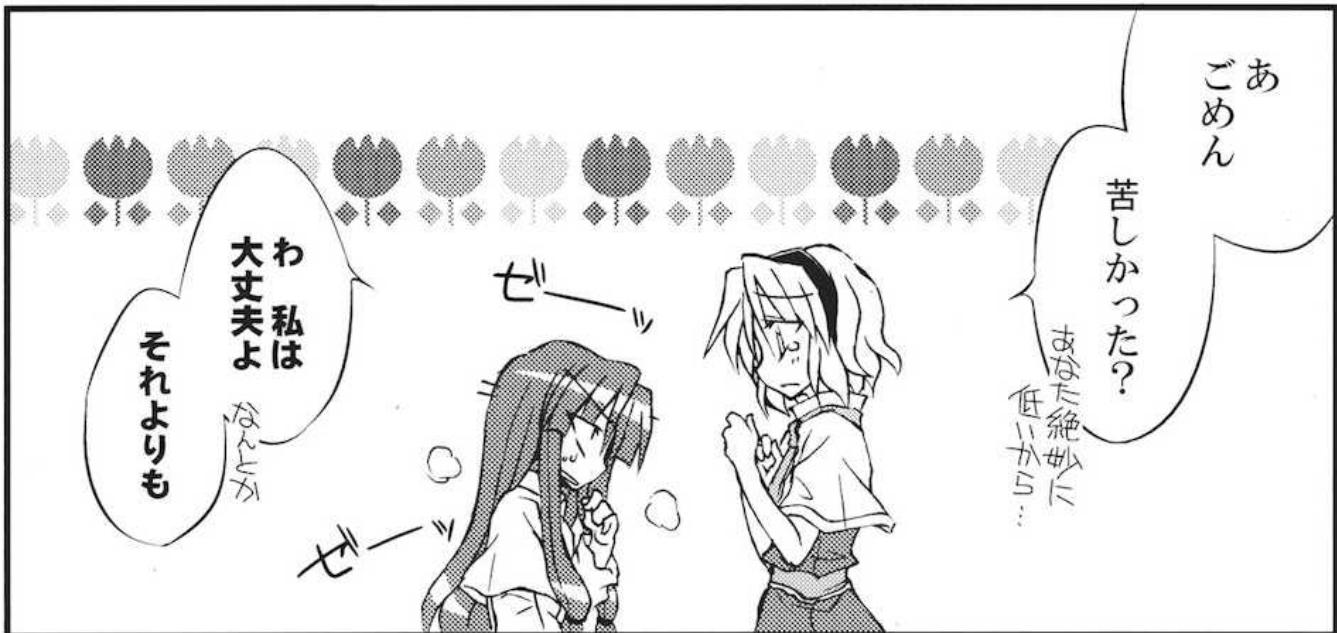














アリスの家





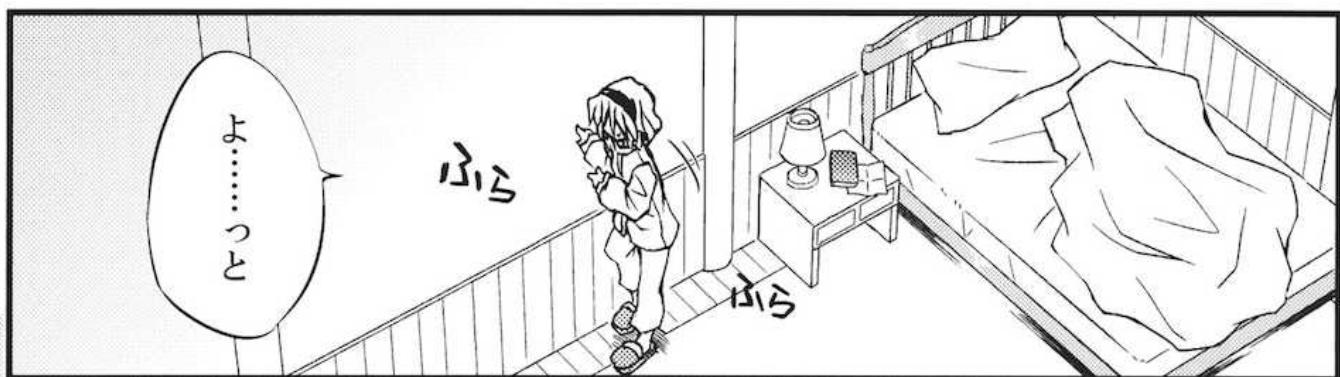












パチュリー!?

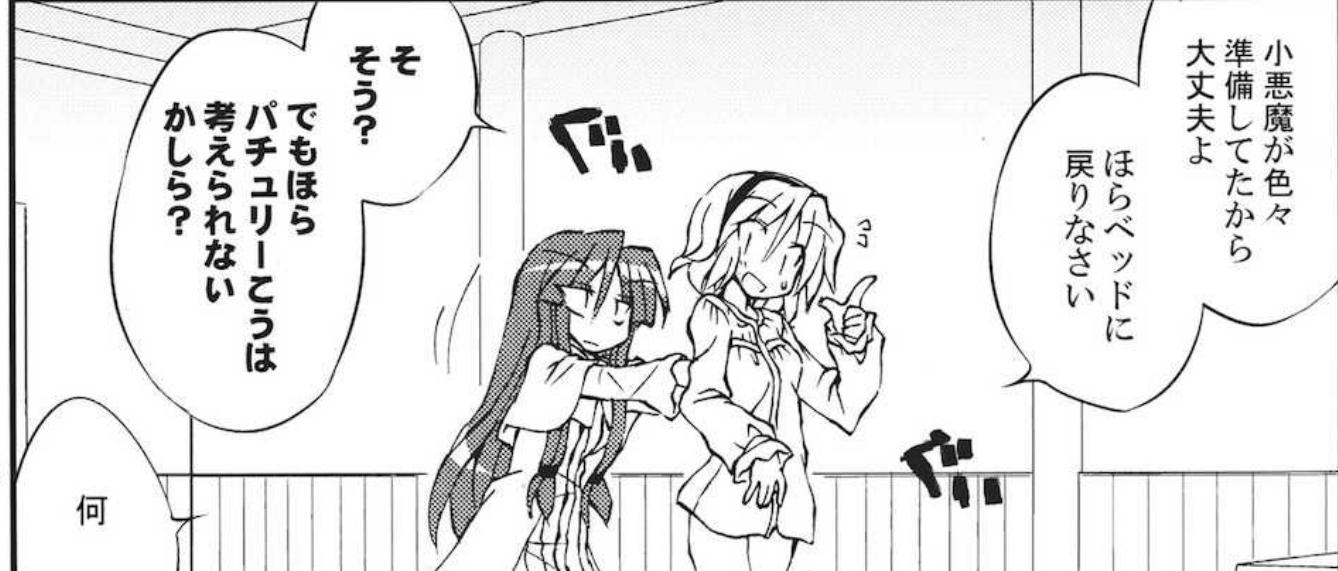
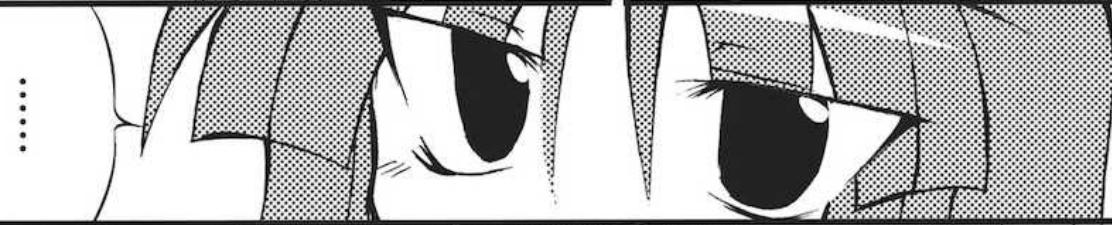
どこに行つてたの?!

摘みに花を

花?  
ああ花ね!

もつとゆっくり  
してくれても  
良かつたのに!

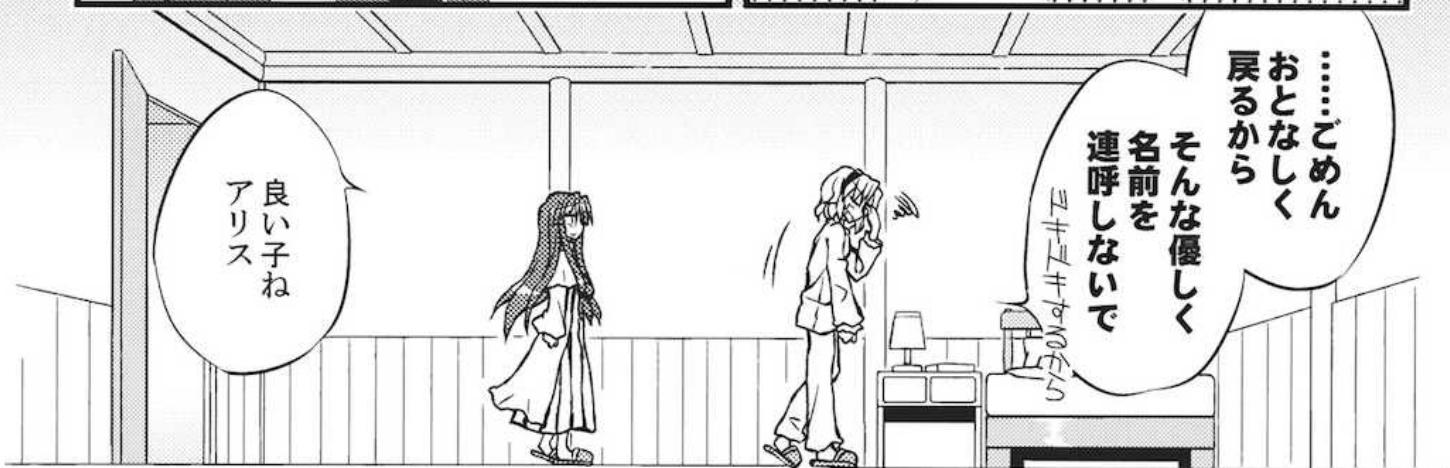
……それは  
どうも  
でもうかがひま...



そう?  
でもほら  
パチュリーこうは  
かしら?

小悪魔が色々  
準備してたから  
大丈夫よ

ほらベッドに  
戻りなさい









みりょ…っ!?

それにあの子を見てると

あなたの気持ちもわかる気がするし

日に日に可愛くなつていくじゃない

……?  
だつてあの子

結構あさうのね!



以前よりも表情も仕草もすごく豊かになつたでしょ?

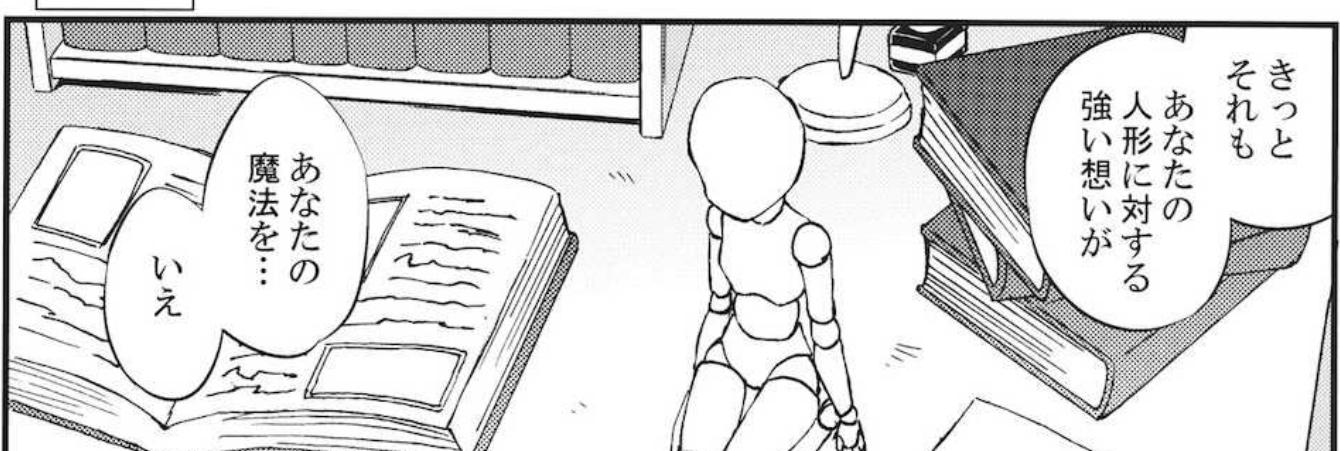
まるで本当に生きているみたい

あ



パチュリー

上海の変化に気付いて



きっとそれもあなたの人物に対する強い想いが

あなたの魔法を:

いえ

あなたの魔法と  
あの子自身を

大きく  
成長させたの  
でしょうね

別に  
言い直さなくとも  
いいのに。

クスッ

でもね

え?

見落としてる  
こともあるわよ

アリス

あなたに大事に  
されることは  
あの子も喜んでる  
でしょけど

その為にあなたが  
無茶するのを見て  
あの子が喜んでると思う?

う



だけどね

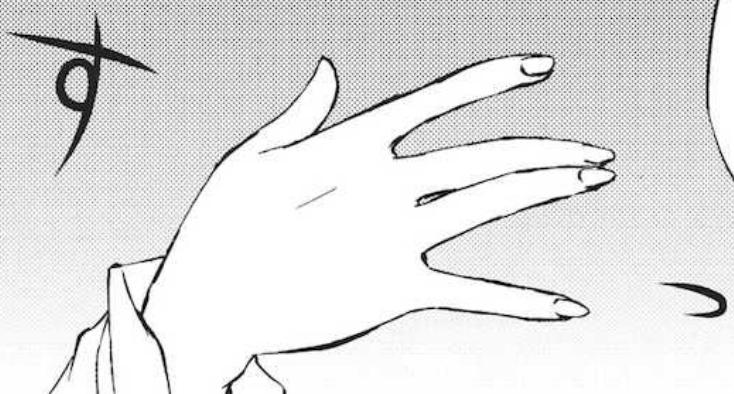
まつたく





いろいろ迷惑かけてごめんなさい

それに



しないわけ

気に

あなたに  
頼られるのも



わたしは  
嫌いぢや  
ないぞ？



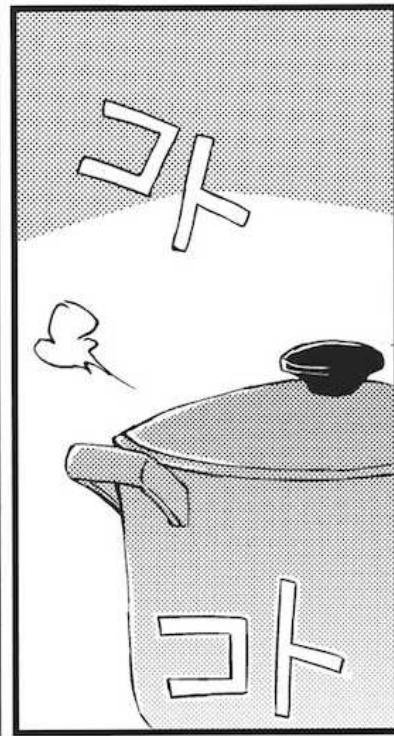
ふつ

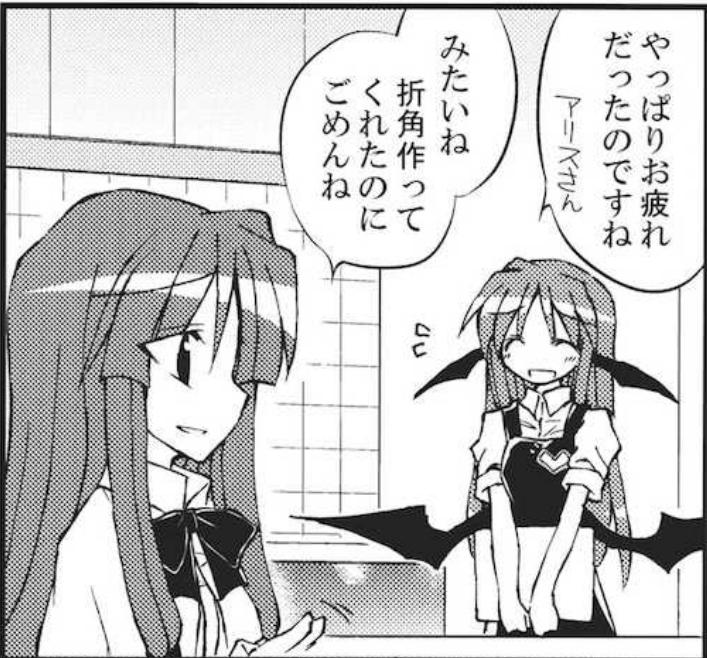
ありがとうございます

パオ  
チユ  
リリー





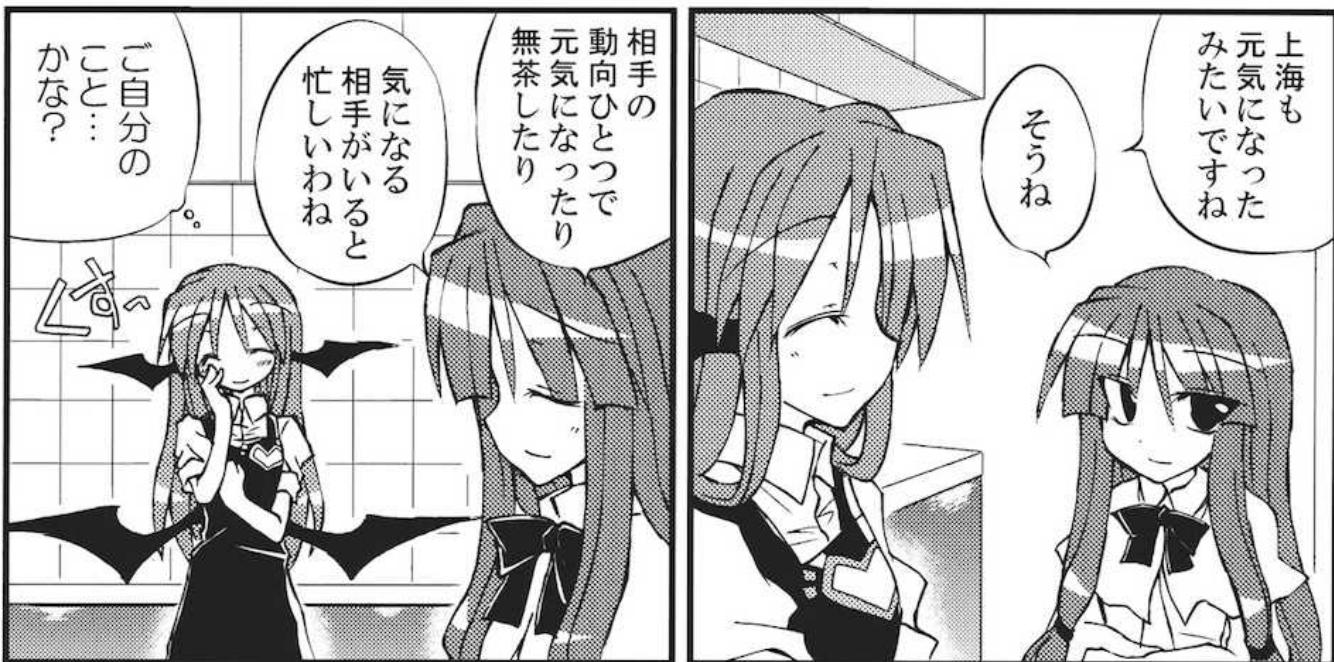




こっちのことは  
私たちに任せて

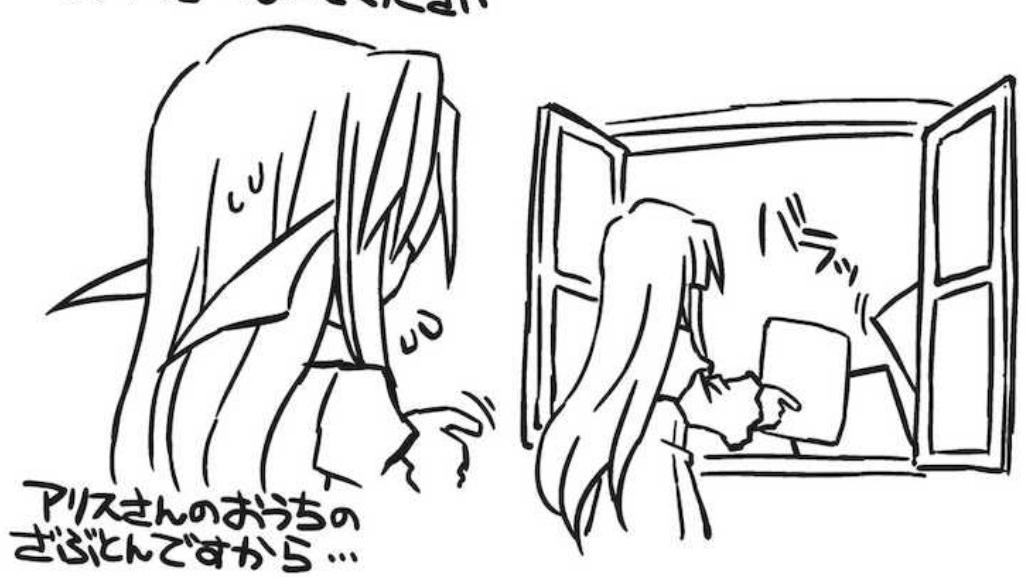
あなたは  
アリスのそばに  
いいわ  
いいわ





おわり

あのパチュー様  
反省してるので  
さぶとん窓から  
投げ捨て下さいでください



## 口あとがき

こんにちはさとうきびです。

今回はこの本を手に取っていただき誠にありがとうございます！！

あなたがこれを読んでいるということは、私はもう早期入稿してしまってるということでしょう。

そう、ちょうど英語で言うところのアーリー…アーリーインザ、プリント……うん！！！

ごめんなさい、ちょっと私浮かれてました。フロウ。

アーリーでソーリーっつってね！！！

これはまた抜かしおる！！抜かしおるぞこのムッシュ！！！

というわけで、今回はパチュリーとアリスのお話を描いてみましたかいかがでしたでしょうか。  
いつもよりも若干仲良さげな感じになったのではないかなあという気がしております。

でもパチュリーとアリスの間にあるのは、あくまで友愛だと嬉しいですねっ

アリスさんこれまであんまり友達いなかったから

友人への接し方が不自然な感じで、百合っぽく見えちゃう…って感じだと私大歓喜です。

あと小悪魔。なんか漫画に登場させるたびに残念な子になっていく感じがしますね…  
どうしてこうなった…

今回の茶番シーンはあれ小悪魔がひたすらしゃべってて、

上海人形がそれにあわせて動いてるってイメージで描きました。

小悪魔は明るく元気で優しく可愛くおっぱいで残念で不憫なヨゴレだと嬉しいです！！

小悪魔に、ヤッターマン・珈琲・ライターって続けて一気に言っていただきたい。

帰宅した小悪魔に「おかげりんこ」って労いの言葉をかけてあげたい。

それ以外にも色々な純愛エキス的な何某をかけてあげたい。

いやむしろ俺の上に腰かけていただきたい。その尻で。イヤッターアアア！！！！！！

ああいや、うん、要するに今後も小悪魔の笑顔やら泣き顔やらを  
たくさん描いていきたいなと思ってます！

また今回は割と時間的余裕があったんで、色々試しながら描くことができました。

と言っても見た目大きな変化があるわけではないと思いますが…っ

まだまだ拙い漫画ですが、今後も試行錯誤繰り返して上手くなりたいなあと思ってます。

が、がんばろう…

ともあれそんな感じで。ここまで読んでいただき誠にありがとうございました！！

また感想等いただけると非常に嬉しいです！！

それではまた次の本でお会いできることを心より祈りつつ！失礼します！！

描いた人：さとうきび

気になるキミに効くクスリ！



■奥付■

【発行日】  
2012.8.11

【印刷所】  
サンライズパブリケーション

【発 行】  
「粟米湯」  
<http://sumitan.sakura.ne.jp/>

本書の無断転載を禁じます。

